

平成 16 年 12 月 29 日

各 位

株式会社 イーエムシステムズ
代表取締役社長 國光 浩三
(コード番号 4820 東証 第二部)
問合わせ先 執行役員管理部長 宮城 孝誓
T E L (0 6) 6 3 9 7 - 1 8 8 8

新製品発売のお知らせ

当社は、バーコードを活用した棚卸支援システムとして、当社製品の調剤薬局向けレセプトコンピュータ(レセコン)「Recepty(レセプティ)」と完全連動できる製品を開発し、発売することになりましたのでお知らせいたします。

記

【新製品名】

バーコード棚卸支援システム

【新製品の発売時期】

平成 17 年 1 月発売

【新製品の特徴】

漸進する調剤薬局業界におきまして、在庫の有効活用並びにそれに伴う管理費用の圧縮が急務となっております。現在、医薬品の棚卸の重要性は認識されているものの、数百を超える品目の在庫数量を一個ずつカウントしていく作業は「非常に煩雑で手間と時間とコストがかかる」として敬遠されてきました。

このシステムを導入することにより、医薬品に貼付されたバーコード(JANコード)をPDAで読み取り、医薬品の名称を自動認識し、数量を入力するだけで、そのデータをそのままレセコンで活用することができます。

この結果、従来の在庫状況を一旦、紙媒体に記載し、レセコンに手入力するという二重の作業工程がなくなり、棚卸業務に費やしていた労力は大幅に減少いたします。また、常に適正な在庫を把握することにより、過剰在庫をグループや地域の薬局に譲渡するなどの対策を日常的に行うことができ、経営に少なからずダメージを与える期限切れによる廃棄やデッドストックなどの発生も抑制することができます。

さらに、Receptyに搭載された在庫管理機能を併用することで、必要最小限の在庫数量を設定しておけば、処方箋の応需に伴う在庫の減少を把握し、発注リストが出力され確認することができます。

将来的には、システムが常に在庫を自動的に把握し、在庫の減少により自動発注する等、管理コストをかけずに常に適正な在庫が保てるようなシステムの構築を目指します。

【新製品の機能】

・ 入出庫機能

PDA(Windows CE搭載)で医薬品の包装箱のバーコードを読み取り、数量をタッチパネル画面で入力します。全ての登録を完了すると、Receptyに接続しデータを転送します。

・ 棚卸機能

調剤棚の各ボックスに貼付したバーコードをPDAで読み取り、ボックス内にある医薬品の個数をカウントして、PDAに入力します。全ての登録を完了してReceptyに接続しデータを転送すれば、その時点の正確な在庫状況を把握することができます。

【発売価格】

標準価格 650,000 円～ (PDA一式、マニュアル付属)

【新製品の売上高等への影響】

平成 17 年 3 月期の売上見込み額は、15,000,000 円程度を見込んでおりますが、新製品の発売に伴う業績予想の修正はありません。

以 上